大学卓球って何？

関西学生卓球連盟　副幹事長　木村清雅

この度は、第14回日学連アゴラに文章を掲載していただきありがとうございます。

私は関西学連に加入し、関西の大会や全国大会などの様々な経験し、大学卓球が魅力的だと感じました。私はそのことについて書こうと思います。最後まで読んでいただけたら幸いです。

私が関西学連で様々な大会を運営し、大学卓球の試合には各大会で、1回戦から決勝戦まで、いろんなドラマが繰り広げられていると感じました。その例として、1年越しに優勝を果たしたり、4回生で初めて試合に勝利したり、高校時代の同期と対戦したり、中学高校時代に一度も勝ったことがない人に勝ったりなどの幅広く大きなドラマがあり、その人にとって、大きな思い出や経験になると思います。また、大学卓球は中学高校の同期と離れ、様々な地方の大学へと進学していきます。なので、全国各地の様々なタイプの選手たちが集まってき、レベルの高い試合が繰り広げられます。その中で、４年間と言う長い大学生活の期間で、大学生の成長した体を鍛えたり、新しい技術や知識をつけ、様々な経験を得る機会でしょう。その影響で自分の卓球を磨き、成長できる期間であり、社会での自分の視野を大きく広げられる期間になると考えます。

そのような試合の運営に携わり、大きな魅力がある大学卓球の裏方を行い、サポートをしていく中で、いろんな選手や試合を見ると、卓球を楽しんでいる人や卓球にひたむきに向き合っている人達を見て、真剣になれる環境を作れており、そこでサポートをできていると思うと、勝手ながら私も少しうれしい気持ちになります。なので、そのような気持ちをわくわくさせるような試合をもっと本部席の方から見たいと思っています。

このように、大学卓球を通じて、様々な交流や経験をできる機会になると思います。その経験は良い思い出となり、大学生活をよりよくするでしょう。大学卓球には大学卓球にしかない面白さがあると思うので、その面白さをぜひ体験していただき、大学卓球が大いに盛り上がることを願っております。

最後まで読んでいただきありがとうございます。